2018 年 6 月 23日「奥浅草だより」第5号

江戸文化の伝承を目指す「燈虹塾（とうこうじゅく）」

浅草は関東に政治の中心が移った江戸時代に、重要な役割を果たした場所だったので名所旧跡が多くあります。その一つが吉原遊郭ですが時代とともに変化したことは『奥浅草　地図から消えた吉原と山谷』にあるとおりです。近年吉原の伝統文化は排除衰退という運命を余儀なくされたため、オモテ浅草に比べ吉原及び周辺の町すなわち奥浅草は意気が上がらず沈んでいました。
今再び元気を取り戻すべく立ちあがったのが第１号で触れた「燈虹塾」です。

☆ 発会式
2018 年 4 月 4 日水曜 14 時～16 時　西徳寺本堂　参加費千円
挨拶　　西徳寺住職　脇阪義幸
記念講演「浮世絵に見る西徳寺界隈」日比谷孟俊（『江戸吉原の経営学』著者）
記念演奏「鏡獅子」望月太佐衛

☆ 第１回　燈虹塾対談会
2018 年 4 月 10 日火曜 14 時～16 時　西徳寺栴檀の間　参加費千円
「江戸文化について～台東区長（服部征夫）と語ろう～」
日比谷孟俊、大谷義博、吉原達雄、望月太佐衛

☆ 第２回　燈虹塾講演会
2018 年 6 月 26 日火曜 14 時～16 時　西徳寺　参加費千円
「江戸の義太夫～お話と演奏」竹本弥之太夫

西徳寺（さいとくじ）　真宗仏光寺派の寺院　台東区竜泉 1－20－19　℡03－3875－3351

～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～・～

この「奥浅草だより」は、『奥浅草　地図から消えた吉原と山谷』の制作でとくにお世話になった方々に不定期にお送りしております。他にご関心のある方にもお送りしますのでお知らせ下さい。
著者・佐野陽子＝江原晴郎、編集・森下恒子　　info@sanox.co.jp